

長島ダム通信 月イチ長島ダム Vol.16

梅雨明けと同時に猛暑日が続く中、「森と湖に親しむ旬間 2026」が開催され、今年も堤体内見学や巡視船乗船体験にはたくさんの方が来てくださいました。

夏休みも始まり、今年のご家族で参加された方が多かったように思います。

また、4月に所長様はじめ職員様の異動があったとうかがっていましたが、今年も「チーム長島ダム」は健在でメンバーが変わってもチームワークが醸し出す和やかな雰囲気が長島ダムの職員様の最大の魅力だと思います。



模型を使い所長様がゲートの説明！堤体内見学者がヘルメットを被り出発。

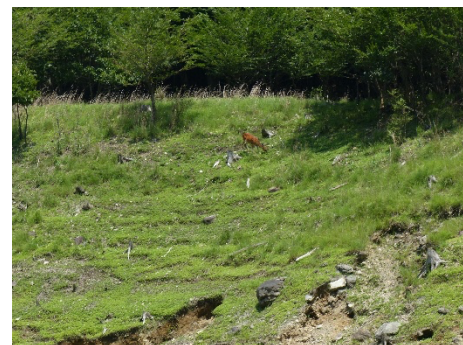


子供も大人も輪投げや釣りゲームに夢中。ご褒美のガチャは大好評でした。

この日のために 大人も子供も楽しめる企画で参加協力して下さったダムマイスターのピンクのうさぎさん、ブラbさん、本当にありがとうございました。お二人のご尽力でイベントに華を添えてくださいました。

巡視船乗船体験は毎年、予約開始から数日で満席になるほど大好評な企画で、私も数年ぶりに予約し乗船させていただきました。

晴天が続き、ダム湖は綺麗な接岨湖グリーン(勝手に命名)。穏やかな湖面に吹く風やしぶきが心地良く、同乗した乗船初体験のダム友さんとワクワクしながら楽しみました。



水没林は野鳥の休憩場となり、鹿がお食事中でしたが、職員様のお話では暑さで動物もでてこないようです。



グリーンのダム湖から見上げる湖上駅に架かる鉄橋。鉄橋を歩く人の姿も見えました。



いつも上から見ている貯砂ダム。今回、初めて見える所まで行って頂きましたが、想像以上の大きさにビックリ！上流側には堆砂が…。堤体まで戻り、リモコン操作で網場が開閉する様子も見ることができました。堤体に近づくと噴水のしぶきのお出迎えが…。

たくさんの貴重な体験ができ、操縦された職員様、説明して下さいました職員様に感謝です。ありがとうございました。

2026.729 Rico